

たんぽぽ子ども食堂通信

2020年秋
第1号

発行

奈良・西ノ京「たんぽぽの家」が運営する子ども食堂のお知らせです。 たんぽぽ子ども食堂



＼ご協力ありがとうございます！／

お弁当紹介

ある日の献立

- ・ミートローフ
- ・ジャーマンポテト
- ・春雨中華サラダ
- ・もやしとコーンのカレー風味
- ・フルーツ
- ・ご飯



たんぽぽ子ども食堂は、皆様のご寄付によって成り立っています。今回、お弁当の食材や配布するお菓子などでご協力いただいたのは、

徳永正和様(ヤクルト)
おてらおやつクラブ様(お菓子)
フードバンク奈良様(食材)ほか

ありがとうございます！

子ども食堂で豊かな価値観を

家令 牧(たんぽぽ子ども食堂 代表)



「たんぽぽの家」は障がいのある人や子どもたち、高齢の人などが安心して地域の中で暮らせるための活動を続けています。

2017年に開始した子ども食堂は、毎週金曜日の放課後に行っていました。参加する小中学生も20人以上にまで増え賑やかに活動していましたが、新型コロナウイルスの流行によりこれまで通りの開催が困難になってしまいました。

現在、私たちはお弁当の配布を行っています。そのときに子どもたちや保護者の方と話をし、元気にしているか知ることも主な活動です。

ほかにもオンラインでの勉強会やゲーム大会など、できることを考えています。これを機に新しい

つながり方を見つけたいですね。

私たちが子ども食堂を運営するのは、子どもたちに多様な生き方に触れてほしいというのが根底にあります。「たんぽぽの家」は障がいがある人たちが多く利用していますが、彼らへの理解を深めてもらいたいと思っています。

手が使えなくても足で筆を持ったり、口でパソコンのキーボードを打って表現活動をしている障がいのある方々。その姿勢を見ると「自分は何もできない」と考えるのは違う、とつくづく思います。自分の可能性を見る力が備わっていけば、生きる力は必ずついていく。「たんぽぽの家」での出会いは、視野を広げ人生を豊かにしてくれると信じています。だからこれからも開かれた場でありたいですね。



おにご

作：ばばちゃん



子どもたちの体力はすごい…!

利用者さんの声

アンケートに寄せられた声から、一部ご紹介します。

子どもたち

子ども食堂どうですか？

😊 初対面の子と仲良くなれたし、小さい子がかわいかった！

😊 魚が苦手だったけど、サバの味噌煮がすごくおいしかった！



😞 恥ずかしくておかわりできなかった

😊 気にしないでおかわりしてね

😊 また皆で『おにご』したいな！

保護者の方より

金曜日は両親ともに帰りが遅く、子どもも不安を感じていたので、お友達と食事ができて楽しそうです。

わが家ではお泊まり会ができないので、友達と晩ごはんが食べられることをとても喜んでいました。

幅広い年齢の子と触れ合うことができ、家では話せないことも話せるようです。

週一のお弁当だけでも負担が減るので、余裕をもって子どもと接することができます。

ボランティアスタッフを紹介します！



佐藤 みさ子 (主婦)

私はパン作りやお菓子を焼くのが大好きで、近所の子どもたちを集めてよく焼いていました。この地域は共働きの家庭が多く、また駅からの通り道には空き家が何軒かあることに気がきました。この空き家を借りて、お母さんが帰って来るまでおにぎりや豚汁を作り、待っていたらいいなと考えようになりました。

考えるだけで実現はできませんでしたが、「たんぼぼ子ども食堂」はまさに理想通り。今は一員として、ずっと続けたいと思っています。



酒井 裕貴 (大学2回生)

「たんぼぼの家」や「有縁のすみか」でボランティアをしているときに、子ども食堂のチラシを見てその存在を知り、参加するようになりました。

自分は一人っ子なので、子どもたちと兄弟のような関係を築けるこの場が、とても楽しく感じました。クリスマスパーティーや誕生日会など、特別なイベントのときの、子どもたちのはしゃぎようはいい思い出です。子ども食堂という場だからこそつながりを、いつまでも続けたいと思います。



林 由利 (主婦)

非常勤の仕事をすべて辞め、心に穴が開きかけていたときボランティア募集を知り、これだ！と参加させていただきました。

子ども食堂では、私個人でいられることがとても大切な時間です。子どもたちだけでなく、世代の違うボランティアさんとの触れ合いも新鮮です。考えてみたらボランティアをさせていただいているというよりも、私がさせていただいているのかも知れません。そんな活動が最高ではないかしら…と思う日々です。



馬場 ひなた (高校3年生)

参加するきっかけは、高校に子ども食堂のポスターがあって、興味を持ったことでした。

参加し始めてからは、仲のいい先輩や子どもたちもできて、とても楽しんでいます。

思い出に残っているエピソードは、小学生の子たちの遊び(鬼ごっこなど)に、一緒に参加している小さい子を見てほっこりしたことです。すごく楽しそうな顔をして遊んでいたことを覚えています。

ご寄付のお願い

たんぼぼ子ども食堂では、お米・お菓子・缶詰・乾物などのご寄付を大歓迎しております。野菜などもあわせて募集中です。

★賞味期限が残り1カ月以上あるものをお願いします

また、ボランティアスタッフも随時募集中！詳しくは以下まで、お気軽にお問い合わせください。

★空き家も探しています！

たんぼぼ子ども食堂
奈良市六条西3-25-4
TEL: 0742-40-1040
(担当：家令)